EA739XC－11A(データPCオプション)取扱説明書

(スウェーデン)

このたびは当商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。使用に際しましては取扱説明書をよくお読みいただきますようお願いいたします。

●特長

本品を使用してEA739XC-11(多機能計測器)からデータをコンピュータ(Windows 95･98･Me･2000･XP)にダウンロードできます。

●ドライバーのインストール手順

1、付属のCDをコンピュータへ入れた状態で、本品をUSBポートへ差し込んでください。
2、Windowsが自動的に認識し、ドライバーを探し出します。
3、ドライバーの保存場所(大抵はDドライブ)を選んでクリックします。
4、Windowsが「MwBridge」ドライバーを見つけます。
5、OKをクリックするとドライバーのインストールが始まります。

※コンピュータによっては、ドライバーのインストールが終わると再起動を必要とする場合があります。

●PC同期ソフトウエアのインストール(各国旗のアイコンより入れます)

1、下記のインストールリンクをクリックし「Open」をクリックします。
ACD PC Sync Software installation
2、インストールが自動的に開始し、手順の案内をします。

※ソフトウエアのインストールは管理者権限で行なって下さい。

●データのダウンロード

1, 計測器を本品から5～50cm離しセンサー面がお互い向き合うようにして下さい。
2、ソフトウエアよりダウンロードします。ソフトウエアの使い方は次項をご覧下さい。

株式会社 エスコ
本社／〒550-0012 大阪市西区立売堀3－8－14
TEL (06) 6532-6226 FAX (06) 6541-0929

● ソフトウェア(ADC PC Sync)の使い方

1、メニューバーの説明

File

- **Open**：ファイルを開きます。
- **Save**：現在のファイルを保存します。
- **Save as**：現在のファイルに新しい名前をつけて保存します。
- **Import**：新たなグラフのデータを取り込みます。(CSV format)。
- **Export**：現在のグラフのデータをテキストファイルに書き出します。(CSV format)
- **Print**：作動中のグラフを印刷します。
- **Exit**：アプリケーションを終了します。

注意：アプリケーションを閉じる前に保存を確認して下さい。

View

- **Zoom In**：グラフを拡大します。
- **Zoom Out**：グラフを縮小します。
- **Zoom All**：グラフ全体を表示します。
- **Actual Value**：グラフ上のポイントの値を表したり消したりします。
- **Chart 1**：表のChart 1グラフを表したり消したりします。
- **Chart 2**：表のChart 2グラフを表したり消したりします。
- **Chart 3**：表のChart 3グラフを表したり消したりします。
- **Chart 4**：表のChart 4グラフを表したり消したりします。

Link

- **Download**：データを計器からインターフェイスを通じてＰＣへダウンロードします。

Option

- **Chart Setting**：'Chart Setting Dialog Box'を開きます。
- **Preference**：'Preference Dialog Box'を開きます。

Window

- **Cascade**：重なった種類の全ての開いたウィンドウを表示します。同時にいくつものグラフを見る事ができます。
- **Tile Horizontal**：全ての開いたウィンドウをひとつずつ左から右へ表示します。
- **Tile Vertical**：全ての開いたウィンドウをひとつずつ上から下へ表示します。

Help

- **Content**：Help Content windowを開きます。
- **About**："About"ダイアログボックスを表示します。

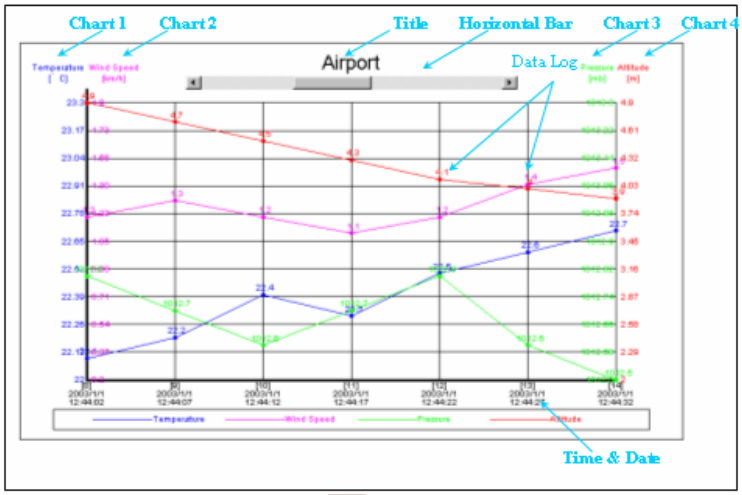
2、赤外線データ受信

- 計測器からＰＣへデータを移すにはLink→Downloadを選びDownloadボタンを押してください。データ移動の前にお互いの赤外線センサーが向き合っているか確認してください。

3、ファイル管理

- ファイルを開くにはツールバーの アイコンを押すか、File→Openから選んでください。
- 現在のファイルを保存するにはツールバーの アイコンを押すかFile→Saveから選んでください。
  ※ファイルに新たに名前をつけて保存するにはFile→Save As→新しい名前をつけて
  ＯＫボタンを押してください。
- 新たなグラフのテキストデータファイルを取り込むにはFile→Importで選んでください。ひとつまたは複数のファイルを選ぶ事ができます。
- 現在のグラフのデータをテキストファイルで書き出すにはFile→Exportから保存場所とファイル名を確認しＯＫボタンを押してください。

4、グラフの設定



・ 拡大するにはツールバーの アイコンを押すかView→Zoom Inを選んでください。
・ 縮小するにはツールバーの アイコンを押すかView→Zoom Outを選んでください。
・ グラフの全体を見る時は アイコンを押すかView→Zoom Allを選んでください。

Chart設定変更

OPTION→Chart Settingを選びます。Chart Settingダイアログボックスの中に4つのタブがあります。 'Chart 1', 'Chart 2', 'Chart 3' 'Chart 4'.のいずれかを選択し内容を設定します。

View

・ **Type**：Temperature(気温), Wind Speed(風速), Pressure(気圧), Altitude(高度), RH(湿度), Air Density(空気密度), Relative Air Density(相対空気密度)からタイプを選びます。
・ **Visible**：選べばグラフが表れます、そうでなければ消えます。
・ **Color**：グラフの色はオプションで変えることができます。
・ **Line**：グラフの線のタイプはオプションで変えることができます。次の6種類から選べます。

General

・ **Unit**：単位表示をオプションで変更できます。
・ **Calibrated Offset**：ユーザーの定義で補正する事ができます。
  ・**温度**：-5 °C ~ +5 °C (-9 °F ~ +9 °F)
  ・**気圧**：-5 ~ +500 hPa(-5 ~ +500 mb/-0.15 ~ +14.76 inHg)
  ・**高度**：-2000 m ~ +2000 m(-6562 ft ~ +6562 ft)

Y-Scale

・ **Min-Max**：ｙ軸をデータの最大値一最小値に合わせて調整します。
・ **User defined**
  ・**Y-offset**：基準値を設定します。
  ・**Scale**：ｙ軸の間隔を設定します。

注意：ＯＫボタンを押すことで上記設定が有効になります。

Preference設定

表の条件を設定するにはOption → Preferenceを選び'Preference Dialog Box'を操作して下さい。

X/Y-axis gridline

- **Visible**：選択するとラインが表れます。
- **Color**：ラインの色を選択できます。
- **Line**：ラインのタイプを選択できます。

Background

表の背景色を選ぶ事ができます。

Report Title

ユーザーのお好みでタイトルをつける事ができます。グラフの上部中央に更新されます。

CSV File Format Style

データの番号様式は次のようなＣＳＶファイルとして取り込まれます。

e.g.	Number: 123456788	Date: 19 Jan 2004
Dutch	123.456.789,00	19-1-2004
*English	123.456.789,00	1/19/2004
French	123 456 789,00	19/01/2004
German	123.456.789,00	19.01.2004
Italian	123.456.789,00	19/01/2004
Portuguese	123.456.789,00	19/1/2004
Spanish	123.456.789,00	19/01/2004
Swedish	123 456 789,00	2004/1/19

備考：言語様式がお使いのシステムに合うか確認して下さい。
注意：'Preference Dialog Box' のＯＫボタンを押すことで上記のすべての設定が有効になります。

グラフの実データを見るには

グラフ上のポイントの値を表したり消したりするにはView→Actual Valueから選んでください。

印刷

グラフを印刷するにはツールバーの アイコンを押すかFile→Printから選んでください。